

国立国語研究所学術情報リポジトリ

First lexical usage of the words "hum" across languages and cultures - Analysis of a Japanese, Chinese, English, and American multilingual corpus -

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2023-03-24 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 浅野, 恵子, 陳, 森, Asano, Keiko, Chen, Sen メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15084/00003727

文化的・言語的相違による「ハミング・鼻歌」の初発語彙使用 — 日・中・英・米語のコーパスによる分析 —

浅野 恵子 (順天堂大学医学部一般教育外国語研究室) †

陳 森 (東京福祉大学 社会福祉学部)

First lexical usage of the words "hum" across languages and cultures — Analysis of a Japanese, Chinese, English, and American multilingual corpus —

Keiko Asano (Juntendo University, Faculty of Medicine, Liberal Arts division)

Sen Chen (Tokyo University of Social Welfare, School of Social Welfare)

要旨

同じ音声的及び音響的特徴をもちながら、文化や気候風土によって変化する音声行動があり、無意識に行われているものが少なくない。その一つとして、/m,n/などの有声鼻音の音声特徴は自然発話としては一般的であり、それをさらに上咽頭に響かせる音の「ハミング」がある。日本語では「鼻歌」と呼ばれている。他言語が理解できなくても音声行動としては個別言語の域を超えて普遍的に発せられる声音である。日常の発声時行動様式が文化的・言語別にどのように呼ばれているか、またいつから使われているかを日・中・英・米語の各言語のコーパスを比較し、初めて使用された時期や当時の意味などから推移を分析する。

1. はじめに

例えば、次の質問、「ハミングとは何ですか」や、「ハミングをしてください」といわれた人は誰でも、一度は聞いたり自分自身で行ったことのある行為で、意味や行動が不明であることは恐らくないであろう。それはどの言語においても、誰に聞いてもその語の意味がわからないという返答はないぐらい、「ハミング」は対話には使用しないが、自然発話では一般的な音声行動と言える。

しかしながら、この「ハミング」という行為はいつから行われているものでしょうか。1888年以降、現時点まで版を重ねて音声言語は国際音声表記 (IPA) で表記することが可能である。しかしながら、この「ハミング」が実際の音声として記録する方法が確立していない時代からの行為であると仮定すると、歴史語彙コーパスを用いて、その語彙の使用された状況を分析する手法が効果的だと示唆される。

音声表記において、同じ音声的及び音響的特徴をもちながら、文化や気候風土によって変化するものがあり、音声行動としては無意識に行われているものが少なくない。その一つとして、/m,n/などの有声鼻音の音声特徴は自然発話としては一般的であり、それをさらに上咽頭に響かせる音の一つに「ハミング音」がある。日本語では「鼻歌」と呼ばれている。「ハミング」とは何か、なぜ、どのような状況で行うのか、人にとってハミングとは何かについての分析は進んでいないのが現状である。このハミング音は他言語が理解できなくても音声行動としては個別言語の域を超えて普遍的に発せられる発声音でもある。また、特定の人種や言語に関わらず、ポジティブな感情を伴う時に発することが多いとも思われる

† keasano@juntendo.ac.jp

Dunbar(2006)。この万国共通の音声言語であるハミング音及び行動環境がコーパスからの初発語の記載を調査することにより、音声としての記録に相当すると推測される。また、いつからこの行為が行われていたかを観察し、言語間の比較をすることを目的とする。

2. 各言語間における語彙「ハミング」について

2.1 各言語における使用コーパス種類

対象語彙である「ハミング」(各言語により名称が異なる)が、各言語コーパスによって、その語彙がいつ初めて使われたか(初発語)を調べるためのコーパスについて明記する。表1に各言語とその対象初発語彙及び検索コーパスサイト名を示す。初発語彙がいつであるかを調べるのが目的ではあるが、出現する度数調査についても、表記することとする。

まずは日本語の語彙「鼻歌」と「ハミング」については、初発語という観点からは、外来語としてカタカナ表記ではない行為との連動を調べたいため、前者「鼻歌」に対しての初発語として『日本語歴史コーパス(CHJ)』(国立国語研究所 2022)から調べる。しかしながら、外来語の借用からのカタカナ表記で使用された時期としての初発語にも興味を持ったためこちらも『日本語話し言葉コーパス (CSJ)』と『現代日本語書き言葉均衡コーパス(BCCWJ)』から調べた。

中国語の語彙については、浅野(2022)において、中国語で「ハミング」をどう呼ぶかというアンケート調査で、多くの呼び名が方言を含めて存在することが判明した。ここでは一般的に多く「ハミング」を示す内容としての語彙、「哼哼」に絞って調べることにした。その際に、『北京大学 CCL 语料库检索系统(网络版)』と『台湾 中央研究院の Sinica コーパス』から、初発語を検索した。

英語コーパスは English Copora.org 内の Online Etymology Dictionary、Early English Books Online(EEBO)版を、米語コーパスでは、English Copora.org 内の Corpus of Historical American English (COHA) を検索に使用した。英語の場合、同じ言語ではあるが、文化的、あるいは建国の年代が異なり、使用された書物や環境も異なるため英語と米語のそれぞれのコーパスから初発語彙使用がいつかを調べることにした。各関連 URL は最後に記載する。

表1 各言語と対象初発語彙及び検索コーパスサイト名

対象言語	言語別の初発対象語彙	検索コーパスサイト名
日本語	鼻歌 ハミング	国語研日本語ウェブ NWJC 『中納言』 『日本語歴史コーパス(CHJ)』 『日本語話し言葉コーパス (CSJ)』 『現代日本語書き言葉均衡コーパス(BCCWJ)』
中国語	哼哼	北京大学 CCL 语料库检索系统(网络版) 台湾 中央研究院の Sinica コーパス
米語	hum	English Copora.org Corpus of Historical American English (COHA)
英語	hum	English Copora.org Online Etymology Dictionary Early English Books Online(EEBO)

2.2 日本語の語彙、「鼻歌」、「ハミング」についての初発語

日本語の語彙として「ハミング」を「鼻歌」という場合も多い。「鼻歌」の初発語彙については、『日本語歴史コーパス(CHJ)』を中心に検索した。特に、外来語からの借用語であるカタカナ表記の「ハミング」については『日本語話し言葉コーパス (CSJ)』および、『現代日本語書き言葉均衡コーパス(BCCWJ)』を用いた。表2に「鼻歌」と「ハミング」の度

数を示す。

表2 日本語語彙「鼻歌」と「ハミング」の度数

	「鼻歌」	「ハミング」
CHJ	15	0
BCCWJ	115	60
CSJ	0	17

まずは、CHJによる実際に得られた用例の「鼻歌」の初発語彙について示す。

- (1) と言うたら、こなさんも尋常に死んでくださんせと戸を引き立ててよりかかり、口に鼻歌、心には弥陀の名号一筋の、紙鳶の糸よりなほ細く切れかかりたる玉の
【出典】CHJ サンプルID：51-近松 1709_17002 近松門左衛門『心中刃は水の朔日』

初発語彙以外に、近松の作品には、再度この「鼻歌」という語彙が登場する作品がある。

- (2) 腹這ひにはつたとのめらせ腰骨を、七つ、八つ、うんといふほど踏みつけて鼻歌に懐手、吾妻、つきど、をかしさ堪へ笑ひを殺す笑止顔彦介やう / \ 起き上がり聞えた
【出典】CHJ サンプルID：51-近松 1718_10001 近松門左衛門『山崎与次兵衛寿の門松』

以下、代表的な文学作品においても出現している代表例を示す。

- (3) 廻りと生意気は七つ八つよりつので、やがては肩に置手ぬぐひ、鼻歌のそそり節、十五の少年がませかた恐ろし、学校の唱歌にもぎつちよんちよんと拍子
【出典】CHJ サンプルID：60N たけ 1895_11001 樋口一葉『たけくらべ』
- (4) は無いさ、ただ暫く塾するといふだけのことだらう須らく笑つて酒を汲んで鼻歌でも迂鳴るべしだ、さあ飲み玉へ、君ほどにも無い、其様な顔つきは止し
【出典】CHJ サンプルID：60M 太陽 1901_02022 幸田露伴『緑の糸』

次に、語彙「鼻歌」及び「ハミング」について、『現代日本語書き言葉均衡コーパス(BCCWJ)』の出典の初発語彙を見ていく。

- (5) それからせわしない手つきでアイスペールの氷をガチャガチャとグラスに放りこみ、何か鼻歌のようなものを口ずさみながら酒を注いだ。何か言いたいことがある
【出典】BCCWJ サンプルID：OB1X_00173 三田 誠広 『僕って何』1977年
- (6) 方面にバンを走らせながら、彼は『皇太子の初恋』の酒場の歌をハミングで歌った。「チャイニーズ？」 「うん？」 「ねえ、胡椒の
【出典】BCCWJ サンプルID：LBa9_00088 トマス・ペリー(著)飯島 宏(訳)『メッツガーの犬』1986年

「ハミング」という語彙は、多くは文学作品の翻訳として出現する機会が多いが、日本語では恐らく村上春樹の小説に初発が出現している。

- (7) か気づきもしないようだった。僕はトレーンのソロにあわせて小さな声でハミングしな

がら車を走らせた。湘南から夜に東京に帰ってくる道は

【出典】BCCWJ サンプルID: OB3X_00282 村上 春樹(著)『ダンス・ダンス・ダンス』
1988年

語彙「鼻歌」及び「ハミング」について、『日本語話し言葉コーパス (CSJ)』での初発も検索を試みた。

(8) 音で鼻音つまり唇で作った音で鼻から出す音とえば先、先程のハミングのように口を
で閉じて「ん」という風に鼻から出すというのが

【出典】CHJ 講演ID: M03F0019

(8) は、まさにハミング音の方法を説明している発話となっている点が興味深い。他のCHJに見られる発話は学会等での「ハミング音、音響的なハミング窓」の説明などが多く検索された。CHJでは、「鼻歌」についての度数は検出されなかった。

2.3 中国語の語彙、「哼哼」についての初発語

次に中国語のハミングに相当する語彙「哼哼」についての初発を検索した。上記で述べたように、まずは北京大学 CCL 語料庫検索システム(ネットワーク版)を使用した。「哼哼」以外に「ハミング」を表す語彙が存在し、それらの語彙も含めて度数は165であった(哼哼:145、哼哼唧唧:15、哼哼叭叭:2)。「哼哼」に似た語彙に「气哼哼」(度数:35)があるが、ぷんぷん怒ると解釈されるので、今回は省いてある。

(9) 王神姑走近前来听上一听, 只见人果真有个人在里头, 一会儿哼哼的哭, 一会儿又不哭, 一会儿骨弄的响, 一会儿又不响。

【出典】『三宝太监西洋记(二)』、罗懋登(著) 作品年 1597年

もう一つの中国語コーパス、『台湾 中央研究院の Sinica コーパス』において、検索を試みた。度数は2であったが、出典情報に不明確なものが多く提示不可能である。

2.3 英語の語彙、“hum”についての初発語

英語の場合、文化間の違いなども考慮に入れ、英語と米語の各コーパスから検索することにした(表1を参照)。両言語を調べるコーパスは English Corpora.org に集約されているものを用いた。両英語を検索したコーパス内での該当語彙の度数を表3に示す。

表3 英・米語語彙 “hum” の度数

	コーパス	“hum”
英国英語	EEBO	6(1480s)/1902(1470s~1902s)
米国英語	COHA	43(1820s)/ 4355(1820s~2010s)

2.3.1 英語(英国)の語彙、“hum”についての初発語

英語(英国)の語彙で使用したコーパスは Early English Books Online(EEBO)であり、語彙の意味語源を知るために Online Etymology Dictionary(Online)を用いた。このコーパスにおいて、初発に出現しているのは以下のとおりである。

(10) and his men were alle slayne that none of hem escaped and therfor is that water callyd hum bar and euermore shal be callyd thus for enchesen that kynge humbar was thereyn drenchyd .

【出典】 Title: The cronycles of Englonde, Author: Caxton, William, ca. 1422-1491., 作品 1482 年

上記の出現が初発ではあるが、Online Etymology Dictionary(OED) によると今回調査したい意味として出現している作品は以下の(11)の方が初発だと想定できる。以下 OED の hum についての定義である。

hum (v.):late 14c., hommen "make a murmuring sound to cover embarrassment," later hummen "to buzz, drone" (early 15c.), probably of imitative origin. Sense of "sing with closed lips" is first attested late 15c.; that of "be busy and active" is 1884, perhaps on analogy of a beehive. Related: Hummed.

hum (n.):mid-15c., "a murmuring sound made with the voice," from hum (v.).

(11) and thadmyrall commanded that he shold hastily be taken but whan the hors saw that they wold haue taken hum he ranne and smote out ; cessed not tyl he cam to the yate of the castel in whych the barons of frauce were enclosed

【出典】 Title: Thystorye and lyf of the noble and crysten prynce Charles the grete kynge of Frauce [sic], Author: Caxton, William, ca. 1422-1491., 作品 1485 年

2.3.2 英語（米国）の語彙、“hum” についての初発語

次に米語の初発についての検索結果を示す。米国における作品中の初発は比較的年代が浅いが、建国された時代との関連が想定される。

(12) Made their disapprobation known By many a murmur, hum and groan, That to his speech supplied the place Of counterpart in thorough bass. Thus bagpipes, while the tune they breathe, Still drone and grumble underneath;

【出典】 Title: The poetical works, Author: Trumbull, John, 1750-1831., 作品 1820 年

3. 考察

表 4 に本稿における各言語間の初発出現年と出現作品名をまとめる。

表 4 各言語間の初発出現年と出現作品名

言語	語彙	検索コーパス名	初発年	著者・作品名
日本語	鼻歌 ハミング	CHJ (鼻歌)	1709	近松門左衛門『心中刃は氷の朔日』
		BCCWJ (鼻歌)	1977	三田 誠広 『僕って何』
		BCCWJ(ハミング)	1986	トマス・ペリー(著)/飯島 宏(訳)『メツツガーの犬』
		CSJ(ハミング)		M03F0019 40 前半女性 (独話)
中国語	哼哼	北京大学 CCL 台湾 Sinica	1597 N/A	罗懋登 (著)『三宝太监西洋记 (二)』 N/A
米語	hum	COHA	1820	John Trumbull, <i>The poetical works</i>
英語	hum	EEBO	1485	Caxton, William, <i>Thystorye and lyf of the noble and crysten prynce Charles the grete kynge of Frauce</i>

4. おわりに

本稿では音声を録音する技術がない時代の発話行為である「ハミング」がいつから行われる自然発話であるかを知るために、歴史的足跡を追えるコーパスを中心に初発現語彙を調べた。「ハミング」という行動はどの言語話者にも特に説明をしなくても理解できる対話を伴わない音声言語である点から、日本語、中国語、英語、米語のコーパスから初発年代とその作品を調べてみた。今回は、初発を中心に焦点を当てて、その語彙を調べたため、品詞などの文法関連や語彙の意味合いの変化推移など、現代で使用されている意味との相互性についてはさらに精査は必要であろう。

コーパスに記述がみられる語彙以外に、どの言語でも地域性や方言で使われている呼称があると思われるため、今後は代替語彙としてどのような言い方があるかも、内容との関連からも調査を続けていく予定である。

また、無論、作品中に初発で出現することと、そのハミングを行うこと自体が同等にその行動の初めを意味するわけではない。また、初発語彙として作品をコーパスからは検索はできたものの、現在の意味合いと同じ内容であるか否かはさらに精査する必要がある。また、コーパスからの検索以外に「ハミング」という行動を文化や言語を超えて、人として、いつからどのような目的で行うようになったかを知る術を今後も模索していくための一歩として、今回の研究の目的はあるとも示唆される。

謝 辞

本研究において、中国語の知識提供者として、専修大学大学院文学研究科、大学院生・李丹さんのご助言を受けた。また、この研究は 2020, 2021 年度の順天堂大学医学部一般教育共同研究で採択され助成金を受けた。

文 献

- 浅野恵子(2021) 人はなぜハミングを行うのか ―日本語話者における使用状況のアンケート調査―, 日本音響学会秋季研究論文集 (DC-ROM) pp.823-824.
- 浅野恵子(2022) 文化的・言語的相違によるハミング行動の分析 ―日・中・英・米母語話者へのアンケート調査― 日本音響学会 2022 年度秋季研究論文集 (DC-ROM) To appear.
- 周 振, 吉本 啓一(2020) 統語・意味情報付き中国語コーパスの構築 ―統語解析の詳細について― 国際文化研究(オンライン版) 26, pp.89-104, 2020-03-31 URL <http://hdl.handle.net/10097/00127390>
- 国立国語研究所(編)(2022). 『日本語歴史コーパス』,(バージョン 2022.3,中納言バージョン 2.6.1) <https://chunagon.ninjal.ac.jp/> (2022 年 8 月 14 日確認).
- Dunbar, L. (2004) *The Human Story*. London: Faber and Faber. Humming makes you happy. London Zoo electronic Newsletter from 14th March.
- Jordania, J. (2006) *Who Asked the First Question? The Origins of Human Choral Singing, Intelligence, Language and Speech*. Tbilisi State University, Logos.
- 「西遊記」オンライン版 https://www.jy135.com/guwen/183792/18.html?ivk_sa=1024320u(2022 年 8 月 16 日確認)

関連 URL

コーパス検索アプリケーション『中納言』 <https://chunagon.ninjal.ac.jp/>

北京大学 CCL 语料库检索系统 (网络版) http://ccl.pku.edu.cn:8080/ccl_corpus/

台湾 中央研究院の Sinica コーパス <http://asbc.iis.sinica.edu.tw/>

English Corpora. org <https://www.english-corpora.org/>

Corpus of Historical American English (COHA) <https://www.english-corpora.org/coha/>

Online Etymology Dictionary <https://www.etymonline.com/>

Early English Books Online(EEBO) <https://www.english-corpora.org/eebo/>